

平成30年度畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業（平成29年度補正）
繁殖性等向上対策事業（技術力向上のための研修）

「OPU実務者技術研修会」

於：地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 畜産試験場

開 催 要 領

1 目 的

畜産・酪農の生産力強化を図るためには、地域の課題となっている繁殖性の向上や子牛の損耗防止等の技術的な問題を改善していくことが必要となる。

そこで、本事業では、先進的または高度な畜産技術を活用して地域の課題を解決できる畜産技術者を養成するため、繁殖性向上に係る技術を有し、研修会等の開催が可能な専門機関（畜産試験場、大学等）に協力を要請し、地域のニーズに即して行う実践的な研修会を開催する。

本研修会においては、畜産農家の生産力強化、収益性向上のための技術（牛生体卵胞内卵子吸引（OPU）技術等）について、現場で実践するための必要な知識、基本的な手技の習得を目指すものとし、と体の生殖器（子宮及び卵巣）を用いて基本的な技術を習得した後、生体牛による実践的なOPU技術を実習する。更に、OPUにより採取した卵子を培養し、体外受精技術を実際に行う。

2 主 催 公益社団法人 畜産技術協会

3 開催日時及び場所

(1) 日 時 平成30年11月15日（木）13：00～17：00
平成30年11月16日（金）09：00～13：00

(2) 場 所 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 畜産試験場
〒081-0038 北海道上川郡新得町字新得西5線39-1

4 講 師 今井 敬 氏（酪農学園大学 教授）

5 講義及び実習内容 「OPU技術研修」

(1) 11月15日（木）： OPU技術講義、と体生殖器によるOPU実習
(2) 11月16日（金）： 生体によるOPU技術実習、体外受精実習

※参加者全員分のと体生殖器および実習牛を準備し、技術実習中心の研修を行います。

6 募集人員 北海道・東北地域 5名（有資格者であること）

※受講希望者多数の場合は、選考にて実習受講者を選定するものとします。

7 参加費用

(1) 研修会の受講料は無料
(2) 研修会受講のために必要な交通費、宿泊費等は受講生が各自負担するものとします

8 持ち物 作業着、長靴、帽子、防寒着、着替え、宿泊用着替え、洗面用具、タオル

9 参加申込 受講をご希望の方は、11月2日（金）までに、別紙「研修会申込書」に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailで事務局あて事前申し込みをお願いします。

10 申込先 公益社団法人 畜産技術協会 担当；鈴木、渡邊
TEL：03-3836-2301 FAX：03-3836-2302 E-mail：oubo@jlta.jp

11 その他

※畜産試験場内宿泊施設の利用が可能です。宿泊される場合16日の朝食をご利用いただけません。

※なお畜産試験場近辺に食堂はなく、最寄りのコンビニまで約2.5km離れています。

※11月15日（木）夜は新得町内で情報交換会を予定しています。

平成 30 年度畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業(平成 29 年度補正)

繁殖性向上対策事業(技術力向上のための研修)

「OPU 実務者技術研修会」 in 道総研畜産試験場

参加申込書

⇒ 申込先 E-mail : oubo@jlta.jp または FAX : 03-3836-2302

公益社団法人 畜産技術協会 宛

★ 参加ご希望の方は、必要事項を下記にご記入の上、お申込みください。

★ 申込締切日 平成 30 年 11 月 2 日(金)

ふりがな 氏名		性別 (宿泊の場合)	
所属・役職			
住所	〒 [所属先の場合は、部署名もお書き添えてください。]		
TEL		FAX	
携帯 TEL		E-mail	
臨床歴 (OPU-IVF 歴等)			

以下、該当項目に○を付けてください

宿泊	有	無	食事 (16日(金)朝食)	有	無
その他研修会への要望など					

- ☆ 宿泊費は当日宿泊施設に直接お支払いください。
- ☆ 緊急時に連絡できる携帯電話番号をご記入いただくと助かります。
- ☆ 受付票等は発行しませんので、当日、係員にお名前をお伝えください。
- ☆ 参加者名簿の配布はいたしません。

タイムスケジュール

〔2018年11月15日（木）〕

〔敬称略〕

日付	時間	項目及び内容	場所
11/15 (木)	13:00 ～ 13:30	開会 挨拶：公益社団法人 畜産技術協会 北海道立総合研究機構 畜産試験場 受講生挨拶（自己紹介）	畜産試験場 2階 セミナー室
	13:30～ 15:00	(1) OPU技術講義 酪農学園大学 教授 今井 敬	
	15:30～ 16:00	(2) 体外受精技術実習 酪農学園大学 教授 今井 敬	
	16:00～ 17:00	(3) と体生殖器によるOPU実習 酪農学園大学 教授 今井 敬	畜産試験場 2階 胚移植実験室

※時間は多少変更になることがあります。

〔2018年11月16日（金）〕

〔敬称略〕

日付	時間	項目及び内容	場所
11/16 (金)	9:00～ 13:00	(4) 生体によるOPU実習 酪農学園大学 教授 今井 敬	畜産試験場 ドナー牛舎

※時間は多少変更になることがあります。